

平成25年度近畿運輸局バリアフリー化推進功労者表彰

—阪神電気鉄道株式会社・神戸市—

(大阪市福島区海老江1-1-24)(神戸市中央区6-5-1)

受賞者の取り組み

阪神電気鉄道株式会社は、バリアフリー化や駅での乗継円滑化などの課題を抱えていた阪神三宮駅において、新たに東改札口を設置する他、既存の西改札口の改築、構内配線の変更、ホームの幅、エレベーターの新設など、大規模な改良工事を実施し、駅施設の利用円滑化と交通結節機能の高度化を実現した。

神戸市は、当該改良工事に併せ、三宮駅周辺の都市計画道路等の整備を行い、地下・地上・デッキレベルでのバリアフリー化された歩行者空間（3層ネットワーク）を拡充させ、神戸市中心部において広範囲で効果的なバリアフリー化を実現した。



改良されたプラットフォーム



整備された歩行者空間

講評

阪神三宮駅において、大規模な改良工事を行い、高いレベルのバリアフリー化を達成し、かつ、駅施設の利用円滑化と交通結節機能の高度化を実現させた。

また、当該改良工事にあわせ、三宮駅周辺の都市計画道路等の整備を行い、地下・地上・デッキレベルの歩行者空間（3層ネットワーク）を構築したことを高く評価しました。

このような、交通事業者と地方自治体が連携して、一体的なバリアフリー化に取り組んだ事業は、全国の地方都市の模範となるものであります。